

# けもふえば・10

~a favorite thing 2023 winter~

路銀が尽きたので  
しばらくこの街に  
滞在します。



**DOJIN**  
**R18**  
成人向け

18歳未満の  
購入・閲覧禁止



けもこも屋

kemokomoya  
2023 winter





やあ  
また来たんだね  
前回の事が忘れ  
られないのかな？

嬉しいじゃないか  
私もあれきりでは  
勿体ないと思って  
いたところだね

いや…

おじさま  
私そんな…

何を言うんだね  
服の上からでも  
わかるくらい  
乳首をしろらせて  
いるじゃないか

それに嫌なら  
逃げ出してくれても  
私は構わないよ

んっ…

この前渡した分だけでは  
足りないからこうして  
また来たんだろう？

私は自分の呼吸が少し  
荒くなるのを自覚し  
より下腹部が熱くなって  
しまいました。  
そんな私を見透かしている  
のか、おじさまはこの場で  
服を脱ぐよう命じました。

おじさまは執拗に服の上から  
私の乳首を弄ってきます。  
私は口では否定したものの  
おじさまの指先が乳頭を  
かすめただけで、その刺激に  
びくんと身体を震わせて  
しまいました。

ほれ  
ピンピンに  
立った乳首が  
「もっと弄って」と  
喘いでいるようじゃ  
ないか

そんな：

指先で乳首をつままれ、  
爪で軽く引つ搔かれ、  
指の腹で転がされる度に  
私は小さく声を漏らして  
身じろぎしてしまいます。  
それを見ておじさまは  
すっかり機嫌がよくなった  
様でした。

さっ♡

やああ♡

乳首を弄られた  
だけで腰を  
へこへこさせおつて  
そんなにチンポが  
欲しいか

あっ  
ああっ♡

おじさま…まっ♡

顔をそんなにも  
蕩けさせおつて

よしよし  
幾らでも  
くれてやるう



前の男に仕込まれた  
のか知らんが  
そんな舌で舐め回すだけ  
のフェラではいつまで経つ  
てもイケんよ

んっ！  
んぐっ!?

ほれ  
こうしてもっと喉奥を  
使って亀頭を締め付け  
なさい  
早くイカせないと苦しい  
だけだぞ

そう言っておじさまは私の頭を  
掴むと、口内の奥へとペニスを  
突き挿れました。  
喉奥を突かれ、私は思わずええき  
そうになりました。  
ですがそれごと奥に押し戻す様に、  
ペニスは何度も激しく口の中を  
蹂躪したのです。

おやおや  
乱暴にされて  
興奮したかね？  
自分の指で慰め始め  
ているじゃないか

おじさまの言う通り  
口の中に乱暴にペニスを  
ねじ込まれると頭の中まで  
犯されているようで  
私は情欲が湧き上がるのを  
抑えられませんでした。

お屋敷を訪れるのはもう  
何回目になるでしょうか。  
この街に滞在して随分経ち  
ましたが、気がつけば私は  
その間三日と開けずここに  
通い詰めていました。

おじさま  
私もう：  
早く挿れて  
下さい：

熱烈だねフェルン君  
来て早々に私の  
チンポをしゃぶる  
だけでは足りず  
おねだりとは

君が大きくした  
チンポだ  
そんなに挿れたい  
のなら自分で挿れて  
みせなさい

そんな：

……はい  
それでは……

下着を脱ぐのもどかしく  
おじさまのペニスを膣口に  
あてがうとそこには既に  
愛液が溢れていました。  
まださわってもいないのに。  
くちゆりと音を立てたのが  
恥ずかしかつたですが我慢  
なんて出来ません。

んっ♡

ふっ…あ♡

あああ♡

おいおい  
挿れただけで  
イッたのかね  
まるで淫売だな



メスとしての  
生殖本能とでも  
言うのだろうかね

ああっ♡  
いやっ  
おじさまっ♡

私のチンポで  
子宮を丹念に  
可愛がってやれば

君の脳は蕩け  
私の精液を搾り取る  
様に甘いメスの声を  
出しながら膣を伸縮  
させるのだから

おじさまの腰の動きに合わせて  
私も無意識の内に自ら腰を動か  
していました。  
より強い快楽を得られる様、淫ら  
に腰をくねらせていました

おじさまの言葉の通り  
私はメスとしての本能に  
突き動かされ  
淫狼な欲望のまま  
自分を組み敷くオスから  
精液を搾り取ろうとして  
いました。

あっ♡  
ああっ♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

あつ  
ああッ♡

イッてますっ  
イッてます  
からあッ♡

おじさまッ♡  
待ッ♡  
まって…ッ♡

私の身体を無理やり  
起こさせると  
おじさまは後ろから  
思い切り私の膣奥目掛けて  
抽送しはじめました。

私はまだ  
イッてないのでね

ほれもつと膣を  
締め付けなさい  
だらしないぞ

それはおじさまが射精する  
為だけの自分本位で乱暴な  
セックスでしたが、  
散々おじさまのペニスで  
溶かされた私のメスの身体は  
それすら快感に変換してしま  
いました。

ああッ♡

ああッ♡  
ああッ♡  
ああッ♡  
ああッ♡



おじさまが私に促すような素振りをしたので私は外套の前を開きました。火照った素肌にひやりとした夜の空気がふれると、露わになった乳首とクリトリスが硬くなるのが分かります。

おじさま  
出ません…

仕方ないな  
私が少し指で  
ほぐしてあげよう

あっ♡

おじさまの指  
温かいです♡

おじさまの愛撫で私の緊張も解れたのかようやくおしっこが出始めました。

おお…  
綺麗だよ…

私の排尿姿に興奮したらしくおじさまのペニスは服の上からでも分かる程怒張しています。

おじさま♡  
チンポ出して  
ください♡

一緒に  
楽しみ  
ましょう？

■あしがき

こもりです。

葬送のフリーレン、作中の落ち着いた雰囲気がいいですね。

フェルンは丸かったり、シュツとしたり、ムスツとしたり

ドーナッツを両手に持っていたり、可愛いですね。

強いし。

スカートとコートで隠されハッキリとは分かりませんが、

お尻が大きいといいですね。

それでは!

こもりけい(けもこも屋)

2023年12月31日

■スペシャルサンクス

はるきち(音速走行)

■奥付

けもふえば・10

発行日：2023年 12月31日

発行：けもこも屋

印刷：太陽出版株式会社様

連絡先：komorik4000@gmail.com

(X: @kemokomoya)

無断複製禁止・無断転載禁止・18歳未満の方の閲覧を禁止します